



今年も食欲の秋がやってきたなあ♡  
 少し肌寒うなってきたけん、美味しいもん  
 ようけ食べて元気に過ごそうなあ!!  
 今月もおもしろい記事がようけあるけん  
 見てよ~!!

独立行政法人国立病院機構 東徳島医療センター **やさしい笑顔と よりそう医療**  
 〒779-0193 徳島県板野郡板野町大寺字大向北1-1  
 TEL 088-672-1171 FAX 088-672-3809 URL <http://www.etokushima-mc.jp/> e-mail 515sy01@hosp.go.jp

**10月号**  
 vol.147  
 2017.10.1



## おうちに行かせてもらえませんか？

地域医療連携室 ソーシャルワーカー 山西 麻美

入院中の患者様、ご家族様にこのようなことをお伝えすることがあります。  
 病气やけがで入院した患者様が入院前のように回復して退院されることが一番なのですが、治療のゴールが入院前の患者様の状況とは異なる場合もあります。  
 「入院前は自分で歩けていたけど、骨折してからは押し車が必要になった」、「家のトイレに行けたけれど、入院中からポータブルトイレを使うようになった」、「リハビリ室では歩けるけれど、家に帰ったら段差がいっぱいある」などこれまでと異なる生活環境になり、今まで出来ていたことに手助けが必要になることが予測されるときに、患者様もご家族様もとても不安になると思います。

そんな時に『退院前訪問指導』と言って看護師やリハビリスタッフ、ソーシャルワーカーが同伴して入院中の患者様と一緒に自宅へ訪問しています。実際に生活をする場で何ができるようになる必要があるか、福祉用具は何を準備したら手助けになるか、患者様、ご家族様と一緒に考えていきます。この時に、ケアマネジャー、福祉用具業者、行政の担当者など、患者様に関わるいろいろな方に参加を依頼します。概ね5~6人ほどで自宅へ訪問します。入院中から退院後に患者様に関わる者同士の顔合わせにもなり、退院までの話を一気に具体的に進めることができます。

退院前訪問指導の様子



『もうすぐ退院と言われたけれど、このままで家に帰っても…』と不安に思われた場合は、病棟看護師やリハビリスタッフ、ソーシャルワーカーへ相談してみてください。一緒に退院について考えていきましょう。

# 「お医者様はいらっしゃいますかー」善きサマリア人の法

消化器内科 林 重仁

「善きサマリア人の法」(よきサマリアびとのほう)とは、緊急に救助を行う人が報酬を期待せずに誠実に救命処置を行った場合は責任を問わないという趣旨の法で、その場に居合わせた人(バイスタンダーと呼ぶ)による傷病者の救護を促進する意図があり、人命救助の行為のみに適応されます。

善きサマリア人とは聖書の一節、ルカによる福音書第10章第29～37節で、あるイスラエル人がエルサレムからエリコという町へ下る道で強盗に襲われ、服をはぎ取り金品を奪われ、その上大怪我を負われ道端に放り出されました。たまたま通りかかった偉い祭司は、無視して反対側を通り過ぎていきました。次に通りかかった祭礼に関わるレビ人も見て見ぬふりをしました。しかしあるサマリア人(ユダヤ人が嫌った民族)は彼を見て憐れに思い、手当をして自分の家畜に乗せて宿屋に連れて行き介抱してあげました。さらにそのサマリア人は銀貨を宿屋の主人に渡して後を頼み、「もし足りなければ帰りに私が払います。」と言って去ったという話です。

アメリカでは全州でこの法が制定されています。アメリカ・カナダでは「善きサマリア人の法」による免責が主流ですが、フランス・ドイツでは救護の義務化が主流とされています。

日本には、「善きサマリア人の法」に完全に一致する法律はなく、刑事上、民事上の免責については現行法解釈で対応可能とされていますが、医療従事者の場合には、単に免責を求めるだけでは国民の支持は得られておらず、患者が死亡または著しい障害を負うという結末になった場合、警察による業務上過失致死罪容疑による取り調べや患者側からの損害賠償請求がなされたり、救急救命士がプライベートで遭遇した交通事故の際に救急処置を行ったら、法規に抵触するとして停職の処分を受けたなど、紛争に至った事例が毎年見受けられます。また、市民による救命処置で消化管破裂などの合併症を起こした報告もあります。

かといって、救急の現場に遭遇した場合、居合わせた一般市民でも、何ら救助の手立てをとることなく、ただ傍観しているだけでは、状況によっては非難を受けるかもしれません。その観点からすれば、法律上義務がある

とは言えないとされていますが、市民にとっても、倫理的には救命処置を実施する必要があるでしょう。

わが国においては、2004年に非医療従事者によるAEDの使用が認められて以降、急速にAEDの設置が進められ、院外心停止からの社会復帰率向上に寄与することが期待されます。これからは、どこにでもあるのに、傍観していただけない一般市民といえども紛争に至るかもしれません。また、設置した側も管理が不十分で使用できなかったら訴えられるかもしれません。緊急時に救命処置を行いAEDが適切に使用できるように環境整備、機器管理、教育訓練を受けておく必要があると切実に感じます。

「お医者様はいらっしゃいますかー」。飛行機や新幹線などで、急病人が発生した時、医師に協力を求めるドクターコール。このような場合に医師の責任は問われないとされていますが、実際には検査や治療の手段が限られる上、何らかの問題が生じた場合に責任を取られるなどの懸念があります。

「ドクター・オン・ボード」プログラムといって、医師が積極的にドクターコールに応えられるように、医師であることをフライト前に登録してもらった上で、法的責任の免除を明らかにするプログラムを、日本医師会と国内大手航空会社などが導入しています。万が一、医療措置を施した患者に訴えられた場合は、同社の保険でカバーされる仕組みになっています。しかし、それは訴えられる可能性があるということに代わりはありません。

2015年にある会社が実施した医師を対象にした意識調査で、ドクターコールに遭遇した場合の対応を尋ねると、「申し出る」は28.2%で「申し出ない」が18.2%。それ以外は「その時にならないと分からない」と答えました。応じる際に不安に思うことについては、40.3%が「専門外の患者である」、28.5%が「結果が悪かった時、訴えられる」を挙げています。航空法施行規則第150条2には客席数60以上の航空機について、「救急の用に供する医薬品及び医療用具を装備しなければならない」と定められており、最低限の医療機器や医薬品はほとんどの航空機が搭載していますが、実情はそれではあまりにも不十分で、ドクターコールに応じたことのある医師の多くが、次回からは引き受けたくないと答えています。

アメリカでは上記の州法以外に、全ての国内航空便および米国の航空会社、米国市民が関わるほとんどの国際便において、機内の緊急医療要請に応じた医療提供者を免責すると定められています。日本でドクターコールに手を挙げるのに二の足を踏む医師が多いのは、「善きサマリア人の法」がないからだとの指摘があります。

もし、あなたが、緊急患者やその家族になった場合、あるいはその場に居合わせた場合にどうすべきかを、よく考えてみてください。



## 療育指導室便り

### 日頃の療育活動のお知らせ♪

くすのき新聞では重症心身障害児・者病棟で実施している様々な行事の紹介を行ってきましたが、今回は療育指導室が実施している日頃の療育活動の一つ“病棟レクリエーション”についてご紹介します。

病棟レクリエーションでは、その月々にあるイベントを取り入れ、それぞれの四季を肌で感じながら、楽しい時間を過ごすという目的を持って毎月活動をしています。また、お誕生日会も兼ねており、自分の誕生日がくることを皆さん楽しみに待っているようです。

では、4月から7月に実施した病棟レクリエーションを振り返ってみましょう！

#### 4月

4月の病棟レクリエーションでは計10名の誕生者のお祝いを行い、参加された患者様全員で巨大こいのぼりを制作しました。完成した巨大こいのぼりの大きさに驚き、固まってしまう患者様や、こいのぼりの大きな口に吸いこまれそうになり、思わずくすくすと笑ってしまう患者様もいらっしゃいました。



#### 5月



5月の病棟レクリエーションでは計13名の誕生者のお祝いを行いました。特別ゲストとして、「はらぺこあおむし」が絵本の世界から飛び出し患者様のところへやってきてくれました！

大人気のはらぺこあおむしの登場に病棟内からは歓声があがり、楽しく触れ合うことができました。色々な植物や生き物が誕生する季節“春”を楽しむことができました。

#### 6月

6月の病棟レクリエーションでは計7名の誕生者のお祝いを行いました。梅雨のある日、病棟では“カエル”をテーマとしたレクリエーションを行いました。まず、電子ピアノ・リコーダーによるカエルの歌（輪唱）の演奏を行い、その後カエル飛ばしゲームを開催しました。カエル飛ばしゲームでは、面会に来られていたご家族も一緒に参加して下さり白熱した戦いが繰り広げられ、病棟内は大いに盛り上がりました。



#### 7月



7月の病棟レクリエーションでは計12名の誕生者がいらっしゃいました。暑い夏を少しでも涼しく過ごせるよう、「涼しくなるもの出てこい出てこい！」という題名のカードシアターを行いました。次々と涼しくなるイラストカードが登場し、少しの間ではありましたが暑さを吹き飛ばすことができました。

今後も、患者様に楽しんでいただけるようなレクリエーションを展開し、楽しいレクリエーションを実施していきたいと思っております！

★写真は患者様のご家族の了承を得て掲載しています。

(療育指導室 児童指導員／松岡 香住)

## ● 看護学校便り ●

### 血圧測定演習で、臨床の実習指導者の方に参加していただきました。

平成29年7月5日（水）、ヘルスアセスメントⅠという科目で、1年生が血圧測定の演習を行いました。今回の演習では、病院の実習指導者10名の方に参加していただきました。初めて臨床の看護師から技術指導を受けた学生は、緊張感いっぱいでしたが、熱心な指導に応えようと、真剣に取り組む姿が見られました。

学生からは、「マンシェットをなかなか上手く巻けなかったのですが指導者さんからアドバイスをいただき、何度かまき直しをさせてもらって、うまく巻けるようになりました。」「現場で働いている看護師さんが一緒に測ってくれて、自分と同じ測定値だったときに、とてもうれしくて、もっと上手になりたいと思いました。」「指導を受け、自分にたくさん課題があることが改めてわかりました。今のままでは患者さんの前にも出られないので、もっともっと練習を重ねようと思いました。」などの感想があり、実り多い演習となりました。



一方、実習指導者の方からも、「真剣に真面目に演習してくれました。」「練習を重ねていくことで確実に実施できるようになると思います。」など、温かいお言葉をいただきました。また、「どうしても技術を優先してしまうところがあるので、

患者さんを第一に考えての技術ができるようになってほしいと思います。」と血圧測定の手技で精一杯の学生に、患者様への配慮がとても大切であることを気づかせてくださるメッセージもいただきました。「実習に来られた際には、今日のポイントを指導、発問できるようにしていきたいです。」とも言ってくださいました。臨地実習の際には、よろしくお願いたします。



1年生は、12月に基礎看護学実習Ⅰに臨む予定です。患者様に、安全で安楽で、確実な看護技術を実施できるよう、日々学習しています。根拠に基づいた援助を実践できるよう、今後も、臨床の実習指導者の方と連携し、学生を支援していきたいと思っています。

(看護学校教員/百々 晃代)



### 糖尿病教室のごあんない



〔日時〕 2017年10月3日(火) 午前11時～午後2時

〔場所〕 第二会議室(二階)

〔内容〕 『日常生活の注意点について』 糖尿病認定看護師  
『運動が苦手な人にもできる運動のコツ』 管理栄養士  
※試食会(400円/材料費込) 筆記用具をお持ちください